

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部にぎわい戦略室地域活性課		担当課長名	藤本 智裕	
(※)第2期実施計画の事業名	中心市街地活性化対策事業		財務会計上の事業名	中心市街地活性化対策事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1071	1	財務会計上の短縮番号	4405	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第7節商業の活性化			
	項目	項目1地域ブランドの確立			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	都市機能の増進及び経済活力の向上を一体的に推進し、生活の向上及び経済の発展を図る		
事業の対象 (誰を、何を)	中心市街地活性化事業を行う経済団体や商店会		
事業の手段・方法 (どのように)	空き店舗を活用した活性化事業などに係る経費の一部を支援する		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠法とその条項	池田市中心市街地活性化推進事業補助金交付要綱		

2 事業費等

区分		27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28
事業費(千円)		7,540	7,540	12,508	18,334	165.9%
主な内訳	補助金	5,726	5,726	5,726	9,726	100.0%
	負担金	1,800	1,800	1,800	1,800	100.0%
	委託料			4,968	5,184	-
人件費(人・千円)		0.31, 2,356	0.32, 2,368	0.56, 3,076	0.56, 3,148	175.0%
内訳	正職員	0.31, 2,356	0.32, 2,368	0.36, 2,736	0.36, 2,808	112.5%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時の任用職員		0	0	0.20, 340	0.20, 340	-
支出合計 A		9,896	9,908	15,584	21,482	157.3%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		9,896	9,908	15,584	21,482	157.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担なしのため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済	<input type="checkbox"/> 2 一部導入済	<input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能		
可能な場合:導入可能な業務			
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()		
上記の内容			
不可能の場合:選択の理由	補助の交付に関する事業であり、アウトソーシングになじまない。		

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
				<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施支援団体	団体	5	5
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				活動団体数を確保し、中心市街地の活性化について一定の成果と知名度をあげている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		民間企業との連携や市外へのPRなど、新たな取組が広がり始めるなか、“中心市街地”としてのにぎわいを再考することで、各事業にとどまらない展望を期待できると考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度	<input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		中心市街地活性化基本計画の策定に着手。初年度となる平成29年度には、基礎調査等を実施した。	
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		一定の成果を得られており、平成30年度も計画策定含め、同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題と対策	課題	最終的な目的である個店の売り上げの増加について、底上げが必要である	
	対策	事業実施者との更なる連携を図り、効果的に事業を進めていきたい	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針			
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由		中心市街地活性化に向けた、落語やインスタントラーメンなど池田にちなんだ事業を、市内外に効果的にPRする。また、学生による商店街空き店舗活用事業や石橋地域の活性化として寺子屋事業などの支援を継続していく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部にぎわい戦略室地域活性課		担当課長名	藤本 智裕	
(※)第2期実施計画の事業名	商工業団体補助事業		財務会計上の事業名	商工団体補助事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1072	1	財務会計上の短縮番号	4340	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第7節商業の活性化			
	項目	項目2経営の安定化			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市内商工業者の経営の合理化・近代化を促進し、商工業の振興と活性化を図る
事業の対象 (誰を、何を)	池田商工会議所等の商工業団体に対し
事業の手段・方法 (どのように)	補助金を交付する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市商工業団体補助金交付要綱

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,800		1,670		1,670		1,670		100.0%
主な内訳	補助金	1,800		1,670		1,670		1,670		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.11	836	0.11	814	0.08	608	0.08	624	72.7%
内訳	正職員	0.11	836	0.11	814	0.08	608	0.08	624	72.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,636		2,484		2,278		2,294		91.7%
財源	国・府支出金			86		174				202.3%
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,636		2,398		2,104		2,294		87.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		96.5%		92.4%		100.0%		95.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	各商工業団体の活動に対し補助金の交付に関する事業であり、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	商工会議所会員数	人	1,334	1,318	1,304	1,330	1,330
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	商店街空き店舗数	店舗	67	76	70	60	60
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				空き店舗数の増減については、商店街によってばらつきがあるが、目標付近を前後している。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	補助金の効果を定量的な数値として把握するのは困難であるが、市内商工業の振興に活用されている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	池田市市場会連合会を、会の解散に伴い補助対象から除外した(130千円→0千円)
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	商工業の発展と経営の安定化、並びに市の活性化を図るために事業を継続していく。
現在抱える課題とその対策	課 題 空き店舗数を減らすこと。 対 策 池田商工会議所をはじめとする商工業団体にて補助を活用してもらうことで、各種団体の活動の活性化、参加する商工業者の協力や意欲の向上を図り、市内で営業する事業者の定着を促進する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	池田商工会議所をはじめ、商工業団体を支援することで、市全体の事業者の育成、商工業の活性化につなげるため、今後も継続して支援を行う。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部にぎわい戦略室地域活性課		担当課長名	藤本 智裕	
(※)第2期実施計画の事業名	商工業関係者表彰事業		財務会計上の事業名	商工業関係者表彰事業/ 委員報酬事業	
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	1072	1	財務会計上の短縮番号	4345	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第7節商業の活性化			
	項目	項目2経営の安定化			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	商工業者及び従業員の勤務意欲や資質の向上、能率の増進を図り、商工業の発展と地域産業の振興を推進する。
事業の対象 (誰を、何を)	市内に所在する中小企業者及びその事業所に勤務する従業員
事業の手段・方法 (どのように)	池田商工会議所と共催で対象者を審査し、優良商工業者及び従業員を表彰する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 3 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市長および池田商工会議所会頭連名による商工業関係者表彰実施要領 池田市商工業関係者表彰審査会規則

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		184		168		163		184		97.0%
主な内訳	負担金	141		134		129		150		96.3%
	委員報酬	43		34		34		34		100.0%
人件費(人・千円)		0.16	1,216	0.20	1,480	0.22	1,377	0.22	1,411	110.0%
内訳	正職員	0.16	1,216	0.20	1,480	0.17	1,292	0.17	1,326	85.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.05	85	0.05	85	-
支出合計 A		1,400		1,648		1,540		1,595		93.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,400		1,648		1,540		1,595		93.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	優良商工業者及び従業員の推薦の事務は商工会議所が担当している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	公共性・中立性の観点から、審査業務については市が実施することが望ましいため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	商工業関係者の顕彰	名	47	40	43	30	30
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				受賞者数は表彰枠(30名)を上回り続けている				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				表彰の価値を高めていくため、受賞件数の方に囚われず、受賞者の推薦及び審査については厳格に行っていきたい。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	商工業関係者表彰審査会の委員数を2名削減。8名→6名	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市内の商工業関係者の意欲向上、ひいては地域産業振興のため、今後も継続して商工業の発展への功績に対し表彰・奨励を行う。	
現在抱える課題と対策	課 題	受賞者数だけに注目せず、受賞者の質の確保が課題である。
	対 策	推薦及び審査の段階で、高次元での質を追求した表彰制度を意識し取組む。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市と会議所での共催で実施しているところは北摂では本市のみとなっており、受賞対象者も団体によって差がある。共催実施として受賞者の審査については、相互の表彰にふさわしい方を審査会で慎重に行い、表彰していく必要がある。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部にぎわい戦略室地域活性課		担当課長名	藤本 智裕	
(※)第2期実施計画の事業名	商業活動活性化事業(商業祭)		財務会計上の事業名	商業活動活性化事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1073	1	財務会計上の短縮番号	4400	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第7節商業の活性化			
	項目	項目3多様な商圏の確立			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市内商業の活性化と地域振興を図る
事業の対象(誰を、何を)	市内商業団体
事業の手段・方法(どのように)	商業祭の開催に係る費用の一部を支援する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市商業活動活性化事業補助金交付要領

2 事業費等

区分		27年度(決算)		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,200		1,200		870		1,200		72.5%
主な内訳	補助金	1,200		1,200		870		1,200		72.5%
										-
人件費(人・千円)		0.24	1,824	0.25	1,850	0.08	608	0.08	624	32.0%
内訳	正職員	0.24	1,824	0.25	1,850	0.08	608	0.08	624	32.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,024		3,050		1,478		1,824		48.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,024		3,050		1,478		1,824		48.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助の交付に関する事業であり、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出店数	店	10	20	9	20	20	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来場者	人	20,000	7,000	2,500	7,000	7,000	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				年によって開催地域や開催日数が違うので数値だけでは判断出来ないうえ、平成29年度は台風により大部分が中止となったため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				現在、商業祭のほかにも、市域に数々存在する商業団体それぞれが催しを企画している。それらと連携した商業祭の実施を促すことで、より効率的な事業運営が見込めると考える。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	補助金額の減額(1,400千円⇒1,200千円)	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	池田市域の商業の活性化及び地域の賑わいの創出に寄与しており、以後も継続して実施する。	
現在抱える課題と対策	課題	池田市域全体の個店の売上げに繋がるような仕組みの検討
	対策	商業祭実行委員会に対し、上記課題について検討いただく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	商業祭の地元事業者の出店数や来場者について、池田全域に効果あるものとするなど、今後の実行委員会の事業展開について注視していく必要がある。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部にぎわい戦略室地域活性課		担当課長名	藤本 智裕	
(※)第2期実施計画の事業名	商業活性化イベント事業		財務会計上の事業名	商業活性化イベント事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	1073	1	財務会計上の短縮番号	4425	
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち			
	節	第7節商業の活性化			
	項目	項目3多様な商圏の確立			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市内商業の活性化と地域振興を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市内商業団体
事業の手段・方法 (どのように)	商業の活性化を目的としたイベントに対して経費の一部を助成する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市商業活性化イベント事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,050		753		1,495		650		198.5%
主な内訳	補助金	1,050		753		1,495		650		198.5%
										-
人件費(人・千円)		0.21	1,596	0.26	1,924	0.16	1,216	0.16	1,248	61.5%
内訳	正職員	0.21	1,596	0.26	1,924	0.16	1,216	0.16	1,248	61.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,646		2,677		2,711		1,898		101.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,646		2,677		2,711		1,898		101.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	店舗回遊型商業活性化イベント(バルなど)の補助に係る窓口を池田商工会議所へ移管(1本化)。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金の交付に関する事業であり、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	事業実施団体数	団体	9	7	5	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		アウトソーシングにより、直接の補助対象が減少したものの、市域で開催されるイベントは一定数以上を保っているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		事業者が行なう地域に密着したイベントに対し補助することで、事業者の地域活動が促進され、その先には商業の活性化に繋がると考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	従来、事業の対象に含まれていた店舗回遊型商業活性化イベントへの補助を商工会議所に移管し、別事業化したため、その分の予算額を減額した。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	店舗回遊型商業活性化イベントについては、商工会議所に移管。商業振興条例で定める、地域のにぎわいの創出に関するイベントに対し、補助を行う。	
現在抱える課題と対策	課 題	イベントの関係者が市内商業の活性化及び地域振興への寄与
	対 策	申請時にイベント内容を確認し、目的に沿った事業となるよう協議する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	池田市商業振興条例の制定に合わせ、事業内容の精査が必要である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部にぎわい戦略室地域活性課	担当課長名	藤本 智裕
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	池田駅周辺エリア回遊推進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	4513
総合計画の体系	章	第1章にぎわいと活力あふれるまち	
	節	第7節商業の活性化	
	項目	項目3多様な商圏の確立	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	観光消費の増加につなげる
事業の対象 (誰を、何を)	本市への来訪者
事業の手段・方法 (どのように)	インフォメーションセンターを構築・運営し、回遊を促進する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 28 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	地方創生推進交付金制度要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		0		4,000		55,367		53,700		1384.2%
主な内訳	委託料			4,000		54,800		50,100		1370.0%
	使用料及び賃借料					567		3,600		-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.05	370	0.40	3,040	0.40	3,120	800.0%
内訳	正職員		0	0.05	370	0.40	3,040	0.40	3,120	800.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		4,370		58,407		56,820		1336.5%
財源	国・府支出金			2,000						0.0%
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C		0	2,370		58,407		56,820		2464.4%
一般財源比率 C÷A				54.2%		100.0%		100.0%		184.4%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担なしのため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	観光業を専門とする事業者に委託を行い、サービスの向上と事務の簡略化を実現している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現在、事業の大部分を委託しているが、意思決定等は市で行う必要があると考える。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	池田版DMO構築事業プロポーザル	回	-	1	0	0	0	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ゲストインフォメーション利用者数	人	-	-	7,104	60,000	66,000	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				平成30年度2月17日オープンのため、判断できない。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				将来的に自立自走を目指しているが、DMOについては全国の事例をみても自立自走できているケースは少ない。本市も例に漏れず、実施主体の決定、収益事業の構築について、まだまだ検討が必要である。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	駅前にインフォメーションセンターを開設したなか、収益事業について検討をすすめる。	
現在抱える課題と対策	課 題	平成30年度で交付金が終了するため、その後の運営にかかる費用や実施主体について
	対 策	平成30年度に実証実験を行い、以降の運営について検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成30年度に実証実験を行い、以降の運営について検討する。実験的に行う収益事業から、費用と効果について検討を深め、適正規模での運営へ移行する。	